

民生病院常任委員会審査概要報告書

委員長 林 貴文

- I 開催年月日 令和 4 年 6 月 7 日（火）
II 会議時間 午後 1 時 23 分～午後 1 時 40 分
III 出席委員等 [出席委員] ◎林 貴文 ○横田 誠二 新開 広恵
熊木 義城 埜田 悦子 筏井 哲治
本田 利麻 福井 直樹 水口 清志
(◎…委員長 ○…副委員長)
〔議長〕 坂林 永喜
〔副議長〕 ※本田 利麻副議長は委員として出席
〔説明員〕 別紙名簿のとおり
〔委員外議員〕 なし
〔事務局職員〕 西本 幸夫 高嶋 史恵 吉本 昌史
〔傍聴者〕 1 名

IV 審査の概要

1 付託議案について

議案第 49 号 令和 4 年度高岡市一般会計補正予算（第 1 号）

以上、予算議案 1 件については、審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

〈 審査の過程における質疑は次のとおり。 〉

（ 以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示 ）

【議案第 49 号のうち、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費について】

- このたびの給付金は、新型コロナウイルスに起因する物価高騰を受けてのものなのか。
△ 新型コロナウイルスの長期化や、ウクライナ情勢による物価高騰によるものと考えている。
○ 給付金の財源は、新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金となっているが、社会情勢の影響で物価高騰が続けば、今後も給付金を支給しなければな

らないのでは。見解は。

- △ 給付金は国の原油価格・物価高騰等総合緊急対策を受けて支給するものである。本市としては適切に対処しており、今後についても、国から方針が示されれば同様に対処していく。
- 令和3年度にも同様の事業が実施されているが、給付金の支給対象となる人数は3年度に比べて増加しているのか。
- △ ひとり親世帯については1,467人への支給を見込んでおり、令和3年度は1,287人であったため増加している。ひとり親以外の世帯については655人への支給を見込んでおり、3年度は830人であったため減少している。
- 離婚するなどして子の養育者が変更となった場合も、給付金は支給されるのか。
- △ 制度上、申請によって支給可能となっている。

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

民生病院常任委員会 当局説明員（3名）

[illegible]